

さんさんさんだ

発行者 厚木市立三田小学校
校長 清水 良
所在地 厚木市三田515
電話 046(241)1040
Email sanda-es@edu.city.atsugi.
kanagawa.jp

4月5日現在児童数 790名
平成31年4月18日発行



平成31年度のスタートにあたり

校長 清水 良

春が訪れたのに空気が冷たい日もあり、桜の花の見ごろも長く続いているようです。三田小の今年度は、新1年生125名が入学し、児童総数790名でスタートしました。今年度も、「輝け！！三田っ子」を合言葉に、子ども達が、自他の成長を認め合い、安心して生活できる学校づくりに、教職員一同力を合わせて全力で取り組んでまいります。三田小の子ども達は、地域の温かい見守りで、元気に伸び伸びと過ごせる環境にあります。今年度も、コミュニティ・スクールとして学校運営協議会での取組を進め、三田小が地域の中にある学校として、地域とともにある学校を目指して教育活動を展開してまいります。おかげさまで、昨年11月に新体育館が完成し、今年の秋には校庭の整備工事もほぼ完了する予定です。引き続き、安心安全な学校環境づくりに取り組んでまいります。保護者、地域の皆様方、今年度もご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

輝け！三田っ子

児童のめあて

- ・思いやりのある子
- ・考える子
- ・きまりを守る子
- ・健康で明るい子

学校教育目標

- 「社会力の向上」
- 「学びの向上」
- 「健康・体力の向上」
- 子どもの人権を大切に
自己肯定感を育む教育の推進

教職員のめあて

- ・最大の教育環境は教職員
- ・児童理解に努め、児童とともに育つ教職員
- ・目標と課題をもち、研修に励む教職員
- ・家庭・地域社会と連携する教職員

学校経営の方針 「自他の成長を認め合い、安心して生活できる学校」

楽しい学校【児童が輝く】

- ・「生きる力」「確かな学力」を育む教育活動を推進する。
- ・児童の活躍の場を広げる活動を推進する。

生命を尊ぶ学校【命の日 人権尊重】

- ・「命の日」を中心とした生命尊重の日常化、意識化など、道徳教育を推進する。
- ・自他の命を大切にし、思いやる心や認め合う心を育む人権教育を推進する。

美しい学校【環境整備】

- ・学校環境の整備や安全確保など、安心、安全な学校生活ができるように努める。

地域とともにある学校 【学校運営協議会】 家庭・地域との連携・協働の推進

〈本年度の重点〉

- わかる楽しい授業の展開と確かな学力の定着【授業の工夫・改善 基礎的・基本的内容の定着 家庭学習の習慣化】
- 自他への思いやりのある生活【道徳・人権教育の充実 インクルーシブ教育の推進 児童支援体制の強化・充実】
- 健康安全教育の推進【危機回避能力の育成による校内のけがや校外での事故減 早寝・早起き・朝ごはんの定着】
- 家庭・地域との連携・協働の推進【学校運営協議会による取組 教育活動支援の充実 登下校の安全確保】
- かながわ学びづくり推進地域研究の取組【小中学校が一貫・連携した取組の充実 9年間を見通した指導の在り方】

平成31年度
教職員一同、力を合わせてがんばります



三田小 ちょっといい話

4月、新たな目標を胸に、希望にあふれた様子で登校する様子が見られます。6年生が1年生を気遣い、後ろを振り返りつつ登校班を先導する姿に、最上級生としての責任感を感じます。雨の日には、ビニール袋に1年生の荷物を入れ、校門までもってきてくれている6年生の姿も見られました。5年生と1年生は同じ階段を使いますが、ここでも1年生の様子を優しく見守り、時には移動するのを待ってあげる姿が見られます。高学年として、学校のリーダーとなる準備は万端です。委員会活動などでの活躍を期待しています。他にも、新しく三田小学校に来られた先生方に三田小学校のきまりを教えている中学年の子供達など、いたるところで三田っ子の優しい姿が見られます。この調子で、優しさあふれる笑顔いっぱいの三田小学校にしていきたいですね。

(総括教諭)